

辰巳台の人口と世帯

人口 12,029人
男 6,295人
女 5,734人
5,015 世帯
平成27年2月1日現在
住所が辰巳台東と辰巳台西にある人の合計

コスモス

福祉バザー＆福祉祭
ご協力ありがとうございました

昨日11月24日、好天に恵まれ、大勢の方々で賑わい、下記の成果を収めました。

福祉バザー売上げ 304,871円
歳末助け合い募金 3,160円
合計 308,031円

これは、市原市社協を通して共同募金会に納入し、歳末助け合い運動に使われました。

模擬店収益 193,067円

これは、地区社協会計に繰り入れ、地区社協の活動費および辰巳ふれあいセンターの運営費に当てさせていただきます。

お楽しみ券売上げ 701,000円
景品代 -347,037円
差し引き純益 353,963円

この純益は、

ネットワーク活動費に 213,963円
地区社協活動費に 140,000円
を活用します。



人気の衣料コーナー

住みなれた地域で
健康に過ごしたい!!

健康講座

3月7日(土)1時半～3時

辰巳公民館 2階

テーマ その頭痛 大丈夫!?
コワい痛み、コワくない痛み

講師：千葉労災病院 脳神経外科部長
三枝 敬史 先生

主催：辰巳福祉ネットワーク いきいき部会
辰巳台地区社会福祉協議会

よろず相談どころ

困りごと、心配ごと
何でも気軽にご相談ください
民生・児童委員が相談にのります

秘密厳守

福祉情報ほか役立つ情報を
提供します

毎月第1日曜日
1時半～4時

辰巳公民館2階会議室

主 催
辰巳台地区民生児童委員協議会
辰巳台地区社会福祉協議会
辰巳福祉ネットワーク



誰でもできるユニバーサルスポーツ

ボッチャを
やってみよう!

3月14日(土)
13:30～14:30

ケルハス 辰巳彩風苑 食堂

ボッチャは、障がいを持つ方のためにヨーロッパで作られたスポーツで、パラリンピックの公式競技です。赤と青のチームに分かれ、それぞれ6つのボールを投げ、どれだけジャッジボール(白)に近づけられるかを競います。

講師：門脇 倭雄 氏
(ユニバーサルスポーツ いちはらクラブ代表)

主 催
辰巳福祉ネットワーク
障がい者支援部会

辰巳台地区社会福祉協議会
問合せ先：ふれあいセンター 75-5116

発行(年4回)
辰巳台地区社会福祉協議会
辰巳福祉ネットワーク
・編集 広報部会
・事務局 辰巳ふれあいセンター
(開館)月・水・金・土 10:00～15時
〒290-0178 市原市神崎263-1
ケルハス 辰巳彩風苑 地下1階
TEL 0436-75-5116

27回目となつた合同研修会は、2月1日、今年度も帝京平成大学をお借りし、地域の問題を考え話し合う参加者の熱気に包まれました。



今回も地域のメンバーのほか多方から過去最高の120名余の参加をいたしました。主催者側としては嬉しい、所長大戸優子さんの基調講演をいたきました。深刻な生活課題を抱える人達へのサポートの必要性、孤立しがちな人への気づき、見守りなど地域でできること等のお話に皆引き込まれいました。次に若宮まんまるネットワークの「安心生活見守り支援事業」について、実践から学ぶためお話ししていました。

最後に市原市社会福祉協議会事務局次長、露崎芳隆氏より全体の講評と地域へのアドバイスやさまざまな情報をお聞きいただき、長い研修の一日が終わりました。(辰巳台地区社協 小高和子)

「見守り合う」
地域福祉を目指して

地域福祉関係者合同研修会

会では、午前中の講演・実践報告から、午後には参加者全員が4つのテーマに分かれての分科会が行われた。

辰巳台地区には有償のボランティア団体「たすけあい辰巳ねこの手」があり、地域に必要なテーマで、中核地域生活支援センター・いちはら福祉ネット

そのあと各分野で活動されている四人の方の熱のこもった実践発表があり、盛りだくさんの午前の部は終了しました。

昼食は各自交流しながら少しうっくり取り、午後の部は、四つのテーマで八分科会に分かれて、各々熱心な話し合いが持たされました。

今年は辰巳台地区においても、高齢化孤立化に対応するための新規活動として「安心生活見守り支援事業」が実施される予定であり、それに対する分科会では、実施の理念として、「見守る」側から「見守られる」側にいざなって行くと実現のための取組みのお話は、これから始めようとする私たちに大変参考になりました。

「安心生活見守り支援事業」が実施される予定であり、それに対する分科会では、実施の理念として、「見守る」側から「見守られる」側にいざなって行くと実現のための取組みのお話は、これから始めようとする私たちに大変参考になりました。

その他、ボランティア仲間をどう増やすか、その方策や取り組み方。また、地域の子どもたちの安全と居場所づくりなど、山積みされる多くの課題について、熱意溢れる討議が夕方まで続いた。(編集部 記)

この研修が「誰もがずっと住み続けたい福祉のまち」の実現に、これから行われる孤立しがちな人への「安心生活見守り支援事業」の進め方にも必ず活かされることと思います。

おかげさまで設立して9年目を迎え、26年度12月までの会員数は155名、作業時間は1231時間になります。地域に必要とされ、介護保険が改正され、住民同士の支え合いがこれまで以上に期待される中、この輪を広げる意欲も示されました。

これからも頑張らなければなりません。

たすけあい辰巳ねこの手 日常生活を支援して

『光の子』50年に思う 光の子幼稚園



今日も園には子どもたちの元気な声が響いています。夏休み以降少しだけ広くなつた園庭。そこに子どもたちは嬉々として、太さや長さが様々な板や木の枝、レンガを運び、

ピニールシートを屋根にして基地を作っています。また、木と木の間に渡してある竹を伝わって行き来したり、ロープの梯子を昇り降りして遊びに加えて、新しいスペースが出来たことで、遊びがより豊かになったと感じています。内でも、大小のダンボールを使つて忍者屋敷を作つたり、臼や杵を作つたりもしています。コマ回し、楽器の合奏、

50年に向けて一年一年時を重ねていきたいと考えています。『光の子』も創立から50年になります。設立当初からの保育の理念を受け継ぎ、次の50年に向けて、一年一年時を重ねていきたいと考えています。

幼稚園は3歳から5歳児までというイメージですが、今では0歳児から子供の成長を見守っています。どうして?と疑問に思う子どもの行動も、ちょっとアドバイスをもらうことで納得出来たり、余裕がでたりする子育て支援の場もあります。

笑顔いっぱい 元気いっぱい 市原市立辰巳台幼稚園

**寒さに負けず
マラソンに挑戦したり お正月遊びしています**

「おはようございます」と毎朝元気に挨拶をする子どもたち、寒さに負けず元気いっぱいです。

1月から幼稚園ではマラソンを始めました。自分のペースで園庭を走ります。走り終わると、体がポカポカになり「あったかくなった。明日も走ろうね」

「最後まで走れたよ」など意欲的な子どもたちの声が聞こえています。心も体も強く、たくましくなって欲しいと願っています。

また、保育室では、コマ回し・かるた・すごろくなどのお正月遊びを楽しんでいます。年長児はヒモをまきつけて廻すコマに取り組んでいます。年長児にはとても難しいので、繰り返し挑戦し、できるようになつた子どもたちの満足した表情をみると笑顔になります。

来年度は、一手間をかけて更に充実した取組みにしていきたいと思います。

辰巳坂上のバス停前に広がる園庭。一年中何かしらの果物や野菜が実っています。冬の季節、子供たちは畑から大根を抜いてきては、みそ汁を作ったり、即席漬けをしてお弁当の時間に食べたりしています。冬には、みかんをとってきてジュース作りもします。

幼稚園創立のころは、とても細かった門前のケヤキが、歩道のアスファルトを持ち上げるほどに太く成長し、秋には落ち葉掃きが子供たちの遊びのひとつになります。

下の表のようなサークルを通じてふれあい活動を開いています。辰巳台地区に住むシニア世代の方々の交流の場として、地域に根ざした人間関係を築き、心身ともに健康にすごしたいと思案されていました。お年寄りのための会です。現在、会員は40人を超えていました。

来る4月19日(日)午前10時から辰巳公民館体育室において「辰巳台シニアクラブの集い」を開催します。

辰中のボランティア 市原市立辰巳台中学校

今年度、辰巳台地区で行われた行事(マックスバリュ裏の花壇の花植え、ミニ公開ケース研究会、敬老会、市民体育祭、福祉祭&福祭バザーなど)に3年生を中心に全学年で約230名の生徒がボランティアとして参加しました。

主催者の方は「生徒たちは本当によくやってくれます。喜んで動いてくれるの」と言っています。辰巳台の中学校では、「やつてあげるんだ」ではなく、「活動を楽しむ感を見いだす」ということが大切だとされています。友だちに誘われて参加した生徒もいたと思いますが、活動に参加した生徒たちは、たくさん喜びや満足感・充実感を感じ、得たものは大きいものでした。

来年度は、一手間をかけて更に充実した取組みにしていきたいと思います。



地域の教育機関から

ボランティアはニーズがあるところに発生し、ニーズに応じて参加する。その活動には「やってあげるんだ」ではなく、「活動を楽しむ感を見いだす」ということが大切だとされています。友だちに誘われて参加した生徒もいたと思いますが、活動に参加した生徒たちは、たくさん喜びや満足感・充実感を感じ、得たものは大きいものでした。

来年度は、一手間をかけて更に充実した取組みにしていきたいと思います。

「地域と共に」

市原市立辰巳保育所

では、現在1歳2名の0歳児から就学前までの子をお預かりしています。また地域の子育て支援の一貫として、一時保育や子育て支援の

近隣の辰巳台中学校、辰巳幼稚園、辰巳台西小学校など、様々な交流を行っています。特に辰巳台中学校とは庭続きなので、中学・家庭科の授業の中に小さな子ども達との触れ合いを取り入れ、実体験としての保育を学んでもらっています。辰巳台幼稚園や辰巳台西

育て支援センター『ななな』も併設しています。『ホツ』となるような居心地のよい場所となるよう心がけています。

園庭開放も行っておりまして、一緒に遊んで、お子さんと一緒に遊んで下さい。

辰巳台シニアクラブは、地域に根ざした人間関係を築き、心身ともに健康にすごしたいと思案されていました。お年寄りのための会です。現在、会員は40人を超えていました。

下の表のようなサークルを通じてふれあい活動を開いています。辰巳台地区に住むシニア世代の方々の交流の場として、地域に根ざした人間関係を築き、心身ともに健康にすごしたいと思案されていました。お年寄りのための会です。現在、会員は40人を超えていました。

来る4月19日(日)午前10時から辰巳公民館体育室において「辰巳台シニアクラブの集い」を開催します。

辰巳台シニアクラブだより

辰巳台シニアクラブの収集ボックスへ入れて下さい。

集まったレシートにより、辰巳台地区社協、辰巳福祉ネットワーク、たすけあい辰巳ねこの手の活動資金として、昨年度 8,100円が還元されました。

皆さまのご協力をお願いします。



サークル名	開催日	開催場所	開始時間
ダンス	第1火, 第3・4木曜日	連合町会 集会所	13:00
しゃくなげ会 (着物着付&盆踊り練習)	第1・3金曜日		13:00
手芸	第2月曜日		10:15
カラオケ	第2・4金、第3月曜日		13:00
囲碁・将棋・健康麻雀	第1~4土曜日		13:00
陶芸	第2月・水曜日	辰巳彩風苑	10:00
グランドゴルフ	毎週月・火・木・金曜日	辰巳台市民広場	9:00
健康太極拳	第4水曜日	連合町会 集会所	13:30
歌声	第1・2木曜日		13:30
大正琴	第1・2木曜日		9:00
シニアのピンポン	第3水曜日	辰巳公民館	10:00
ふれあいバスツアーア	(会員制) 年間6回	その都度詳細連絡	



ふれあいバスツアーア



お願い

毎月11日 マックスバリュでお買物の時

黄色レシートを

社協の収集ボックスへ入れて下さい。

集まったレシートにより、辰巳台地区社協、辰巳福祉ネットワーク、たすけあい辰巳ねこの手の活動資金として、昨年度 8,100円が還元されました。

皆さまのご協力をお願いします。